

A New Year Lecture 2024

のサダトさんの活動をじっくり報告していただき、今後の展開などもお聞きしたいと思います。

2024年1月25日 (木) 16:30-18:00

昨年と同様、名工大ラーニング commons と Zoom によるハイブリッド開催です。

お申込みは、右の QR コード or ↓にて、お願いします。

<https://forms.gle/z4mG4YDtiQ8WqyZ38>



今年サダトさんの1年の活動を報告いただきます。河川工学の研究のみならず、オンライン日本語授業、アフガニスタン女性ネットワークとウクライナ学生とのワークショップ、東京から名古屋に移り住む友人の手続き支援などなど、2023年


Article

A Numerical Investigation of the Impact of River Restoration on Flood Mitigation

Sayed Hashmat Sadat¹, Yuichi Kayaba^{1*}

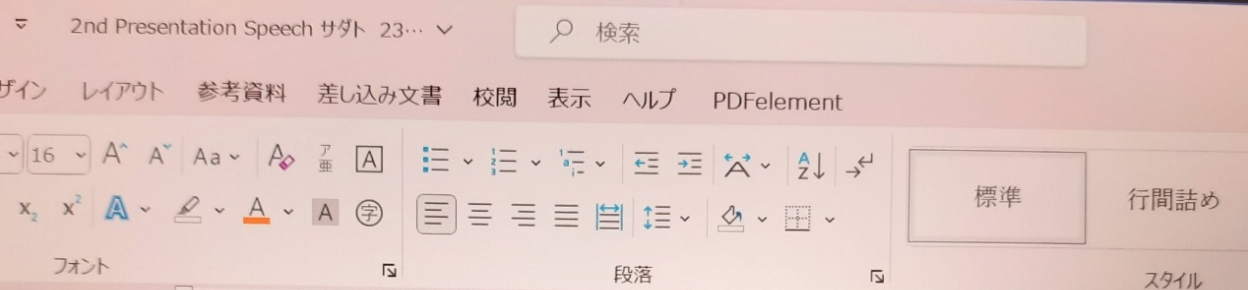
¹ Nagoya Institute of Technology 1; sadat.sayedhashmat@nitech.ac.jp
* Correspondence: kayaba.yuichi@nitech.ac.jp

Abstract: Catastrophic flooding, resulting from river channel restoration, river floodplains, and climate change, prompts a global shift study explores the effects of river restoration on flood propagation in Kumamoto Prefecture, Japan. Flow regime calculations were



Beyond Arrival: Building a Foundation for Success After Immigration

Sayed Hashmat Sadat, 2022 ~ 2023 Activities



人口はやく40,000,000人で、アフガニスタンの人口は日本のかんとうちほう7県の人口にひびつてくるにんずうです。めんせきは652,225平方キロメートルです。←

1 12版 第29018号 (昭和17年9月1日第3種郵便物認可)

見えぬ未来 祖国も自分も

2021年8月にアフガニスタンのイスラム主義組織タリバンが復権してから2年。カブール大の研究者で現地の日本大使館にも勤務していたアフガン人男性(39)は、同年12月に妻子と日本に逃れた。国に残る両親を案じ、自らの将来も見通せないまま、かつて留学した名古屋で暮らす。(日下部弘太、写真も)

男性は首都カブールに生まれ育ち、カブール大で土木工学を学んだ。卒業後の10年、日本の文部科学省の奨学金を得て名古屋工業大学大学院に留学し、河川工学を専攻。5年後に博士号を取得し、母校に助教として戻った。

治水や河川整備の知識を生かし、民主化された新しい国づくりに貢献する夢を描いてきたが、大学は設備、教員とも全く足りない。治安も悪化するばかりだった。「毎朝、れるか分からなかった。実際、20年にはカブール大が武装集団が死傷

名古屋工業大の実験室で支援者の同大教授と話すアフガニスタン人男性(右) =名古屋市昭和区で



見えぬ未来

祖国も自分も

名古屋に逃れたアフ